

形成外科

吉龍澄子

【2014 年度研究発表業績】

A-2

吉龍澄子、古妻理之：ケロイドに対する高線量率組織内照射療法「瘢痕・ケロイドはここまで治せる」小川 令、144-153、克誠堂、東京、2015 年 2 月

B-3

吉龍澄子 1、杉原真梨子 1、吉田 謙 2、古妻理之 3

金澤成行 4、細川 亙 4、林 和彦 5、吉岡靖生

ケロイド・肥厚性瘢痕の術後照射療法 一線量と照射方法の検討一 (mシンポ)

第 58 回日本形成外科学会総会・学術集会 2014 年 4 月 8-10 日(京都)

B-4

吉龍澄子、杉原真梨子、有家 巧：Fascia Bow Traction 法による頭頸部癌術後の顔面神経下顎縁枝麻痺の再建。第 57 回日本形成外科学会総会・学術集会 2014 年 4 月 9-11 日 (長崎)

吉龍澄子、有家 巧、杉原真梨子：筋膜移植による頭頸部癌術後の顔面神経下顎縁枝麻痺の再建。第 38 回日本頭頸部癌学会 2014 年 6 月 12-13 日 (東京都江東区)

吉龍澄子 杉原真梨子：下床に硬組織のある部位の 顔面皮膚腫瘍の再建 ～皮弁か植皮か～。第 30 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 2014 年 7 月 4-5 日 (東京都千代田区)

吉龍澄子、杉原真梨子：双茎眼輪筋皮弁による上眼瞼再建 一Functional & minimal invasion な再建一。第 20 回形成外科手術手技学会 2015 年 2 月 21 日 (鎌倉)

B-6

杉原真梨子、吉龍澄子、増田慎三：乳房温存術後変形に修正術を行い、整容的に満足な結果を得られた 2 例。第 108 回関西形成外科学会学術集会。2014 年 12 月 21 日 (日) (大阪市)